

## ひまわり交流報告② 東栄たらちねの会訪問

8月1日～2日  
愛知県 東栄町



八月一日、二日、愛知県東栄町を訪問しました。シャロームのボランティアスタッフと一緒に、今年四月からベーシック憩の職員に加わった鈴木来夢（らいむ）さんも交流に参加し、感想を寄せてくださいました。

八月一日私たちは愛知県東栄町というところへ訪問をさせて頂いた。そこでひまわりプロジェクトに参加しボランティア活動を行って下さっている「東栄たらちねの会」の皆さんと交流をさせて頂いた。

会場の皆さんが町内を回りながらひまわりを植えて下さっている方々の畑や施設等を案内して下さいました。振草、本郷等三カ所程回らせて頂いた。今年には気温が高かったためかどのひまわり畑も元気に育っており、とても綺麗だった。天候に左右されながらもひまわりを一生懸命栽培して下さい、温かい支援や苦勞に支えられていることを実感した。

交流会では東栄町の名産である鹿肉や天狗茄子等をご馳走になり、チエーンソートというものもある事を教えて頂いた。様々な町おこしを行っている事も知り、その土地の風土にも触れる事ができとてもいい経験が出来た。

今回の交流会に参加しひまわりプロジェクトについて詳しく知ることができ、たらちねの会の方々と交流を通して人と人とのつながりやその大切さを感じた。

様々な場所での沢山の方々が福島の私たちの思いを

知り応援して下さいたい事を知り、皆さんの温かさを感じる事が出来た。元気に育つひまわりや東栄町の皆さんの笑顔を頂き、私も元気を頂いた。これからこのひまわりプロジェクトを通して出来た関わりを大事にしていきたいと感じた。

(ベーシック憩 鈴木来夢)



▲ReRoots さん訪問メンバーで記念撮影。満開のひまわり畑の前で。

## ひまわり交流報告③ ReRoots 訪問

8月8日  
宮城県 仙台市



八月八日にはシャローム事務局と「ベーシック憩」、「まちなか夢工房」利用者の皆さんが宮城県のリルーツさんを訪問。憩の職員・犬山さんに報告を寄せていただきました。

八月八日（土）宮城県仙台市にて憩・夢工房利用者さんと同行し慰霊碑への参拝と「ReRoots」さんとの交流会実施を実現することが出来ました。

「ReRoots」さんを立ち上げた理由等を伺いとても感慨深いものでした。「もう歳だから」「まだ若いから」などとつぶやき過ぎる中で、個人一人一人は微力な力でも一人一人が出来た事を行なうことで大きな力にもなりえる事を痛感させられました。普段の何気ない生活の中で、今何が出来るか、何が出来るのかを考えながら行動していきたいと思えました。

慰霊碑での黙祷では、碑に刻まれた名前や年齢を見て身に詰まる思いにして奪われてしまった

尊い命。未だやり残したことやチャレンジしたい事が沢山あった命。残された命のつながりを通して沢山の命のリレーが出来ている今日。これからも小さなつながりを大切にしたい。又、その後の交流会では、初めて会った私達にも温かい歓迎をして下さり大切なひとときを過ごすことが出来ました。

ReRoots さんとの楽しい時間を過ごした後は、憩や夢工房のみんなと松島へ移動し遊覧船観光を行いました。ある男性利用者さんからは、船の後を追いかけてくるウミネコの姿をみて「何か話しかけてきているような気がしました。」と笑顔で話しているのを伺いとても微笑ましい場面もみられました。

日帰りの研修旅行ではありましたが、とても内容の濃い充実したものとなりました。

(ベーシック憩 犬山真希)